

令和元年度 担い手農業者等との意見交換会に伴う意見等

開催日	主な意見	主な意見への対応
4月25日	・高齢化が進み、耕作できなくなっている。	・今後の地域のあり方について、地域での話し合いを要請。
5月29日	・権利設定されていない農地の地権者リストを提供してもらいたい。	・整理し提供する。
6月5日	・協力金の使用方法に制限はあるのか。	・協力金の内容を説明。
6月19日	・個人でポンプ設置している場合の費用はどうなるのか。	・耕作者との相談になる。
6月26日	・人手不足が一番の問題である。	・他地域での事例等を紹介。
7月11日	・メリットのある事業だが、地区に危機感はない。 ・ほ場整備などに力を入れてはどうか。	・農地中間管理事業と基盤整備事業との一体的な推進について説明。
8月22日	・アンケートは1回でいいのか。	・人農地プランのアンケートは1年に1回見直しを行う。
8月29日	・畦畔除去を行いたい。	・農地中間管理事業と基盤整備事業との一体的な推進について説明。
9月5日	・地域に後継者がいない。	・地区外から法人が参入している地域の事例紹介。
9月26日	・賃料はどの程度か。 ・相続が発生したらどうなるのか。	・地域における統一賃料を説明。 ・相続が発生した場合の手続きを説明。
10月15日	・協力金はどの位出るのか。	・協力金の交付基準を説明。
11月14日	・地区内に担い手がどれだけいるのかわからない。	・地図上でわかるように整理する。
11月26日	・賃料が統一されると良い。 ・条件不利地は自分も受けたくないし、相手にも悪い。	・他地区での取扱い事例を紹介。
12月12日	・一枚の広い田んぼにしたい。 ・道路幅に問題があり大きな機械が入らない。	・農地中間管理事業と基盤整備事業との一体的な推進について説明。
12月18日	・賃料や協力金の使途はどう決めるのか。	・地域での話し合いによる。
12月20日	・水利代はどうなるのか。	・耕作者との相談になる。
12月23日	・人農地プランを役員だけで、地域住民に説明して理解が得られるか不安がある	・アンケート内容を整理し、改めて役員及び推進委員には説明を行う。
1月24日	・高齢化が進み長期の貸借期間設定には無理がある。	・アンケート調査で意向確認及び分析を行い、地域での話し合いを行うよう要請。
2月20日	・契約期間内の解約は可能か。	・合意解約の手続きを説明。
3月6日	・無償貸借（5年間）はどの時点から起算するのか。	・協力金の交付基準を説明。
3月18日	・賃料に個人差がある。	・アンケート調査で意向確認及び分析を行い、地域での話し合いを行うよう要請。